



湧き出でよ人材

創立100周年記念碑より

今月のテーマ
感謝・希望

本部町立伊豆味小中学校

No.20
R8.3.10
発行

学校だより

文責 校長 伊波 勉

卒業、おめでとうございます！

小学校 第80期



小学校、第80期卒業生は男子8名、女子2名です。小学校を卒業する皆さんは、本当に個性豊かな学年でした。これまでの学校生活の中では、周囲への配慮を学びながら少しずつ成長してきました。最近では、仲間を思いやり、声を掛け合い、自分の行動を振り返ろうとする姿が多く見られるようになりました。小さな伊豆味校だからこそ、一人一人の変化がよく見えます。その変化は、皆さんが自分を見つめ、よりよくなろうとしている証です。中学校でも、仲間を大切にしながら、自分自身を成長させていってほしいと思います。

中学校、第78期卒業生は男子4名、女子5名で計9名の卒業生です。中学校を卒業する皆さんは、伊豆味校の「優しさ」と「明るさ」の中心となる存在でした。行事や日々の学校生活の中で、皆さんの笑顔や言葉が周りの人を元気づけ、場の雰囲気をも温かくしてくれました。人を明るくする力は、とても大切な力です。これからは新しい仲間と出会い、より広い世界へ進んでいきます。自分らしさを大切にしながら、可能性を小さく決めつけず、さまざまなことに挑戦していきましょう。皆さんのこれからの歩みを心から応援しています。

中学校 第78期



第2部 「送る会」

今年も、儀式としての卒業式が終わったあと、生徒会が主催する第2部の「送る会」が行われました。第2部では、小学校卒業生が、GReeeeNの「キセキ」を職員の伴奏に合わせて歌いました。



中学校卒業生は、かりゆし58の「オワりはじまり」を歌いました。できる楽器をそれぞれ持ち寄り、ギター、ヴァイオリン、三線、ピアノ、パーカッションなどを卒業生自身が演奏しました。

卒業記念植樹

卒業式前日、中学校卒業生の皆さんはオキナワラジロガシの木を記念植樹しました。苗は保護者の甲斐さんが育てていたもので、発芽して3年がたつそうです。樹高も80cmを超えしっかりとしています。作業には全員が関わり、保護者のアドバイスをもらいながら丁寧に心を込めて植えていました。「5年後にここに集合ね！」「いや、毎年集まろう！」なんていう声も飛び交いながら、仲間と笑い合う時間が流れていました。小さな苗ですが、きっとこれからゆっくと大きく育っていくことでしょう。ふとしたときにこの木を思い出し、伊豆味で過ごした日々を心のどこかで感じてくれたらうれしいです。

